

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとりまします。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

## 今週の紙面

- 2面 ニュース/国会スポーツ
- 3面 読者のページ/まどんが/乱楽
- 4・5面 子ども支援というけれど 社会保険料が財源!/?/女性 働く/ホットライン
- 6面 食事情/子育て相談/時事
- 7面 新婦人の活動/談話/母の歴史



愛知・豊田市 ヨーチャン

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです



かわかみりさ 1982年、大阪府生まれ。3人きょうだいの長男として生まれる。18歳からニューハーフとして生き、21歳で性別適合手術を受け、23歳で性同一性障害特例法により戸籍上の性別を男性から女性に変更した。

# 社会の中で生きる私たち 知ってほしい

「いろどりスマイル」代表 河上リサさん

生まれたときの性と自認する性が異なる「トランスジェンダー」。自らトランスジェンダー女性（トランス女性）であることを明らかにし、当事者の日常の姿や思いを伝えることで、トランスジェンダーへの理解を広げようと活動する河上リサさん（42）に話を聞きました。

## 社会で生きる リアルな姿を

「河上さんのYouTubeチャンネル「トリアリア」(トランスジェンダーのリアル)TV」が人気ですね。2023年には、当事者を支援する団体「いろどりスマイル」も立ち上げました。発信しようと思ったきっかけはなんですか。

3年ほど前から、自分が性別移行した経験や自分の性に悩む人に知ってほしいことを、なるべく短い動画でアップしています。SNS上で呼びかけて、話をしてもいいよと手を挙げてくれた人にあちこち聞きに行きました。これまで、50人以上のトランスジェンダー当事者が登場しています。

私たちが今、生きている、生活しているリアルな姿を知ってほしかった。

た。トランスジェンダーというところ、どこか別の世界の人、テレビの中や夜しか動いていない人、そんなイメージを持っていませんか。実際には、皆さんと同じように社会の中で生きています。

たとえば私は、精神福祉士の資格を持ち、福祉作業所で働いています。毎日山の中腹にある作業所まで車で通い、利用者さんの就労支援や畑の収穫のお手伝いなどしていますよ。トランスジェンダーだと周りには公言していません。でも、職場には知っている人もいますし、小学校に講演に行くので、子どもたちには知られています。母がお店をやっている、お菓子を買いに来る子どもたちが私のことを「リサ先生

は？」と聞いてくるようです。

トランスジェンダーも多様

話を聞いた人の中にはトランス女性も、トランス男性もいます。また、性別適合手術を受けた人も、受けていない人もいます。性同一性障害特例法(※1 2面)によって戸籍上の性別変更をした人も、していない人もいます。自らの性への考え方も、これまでの生き方も、それぞれでした。

自分の性を隠して社会に溶け込むように生きてきている人を、埋没、クローズド(閉じている)と呼んだりします。クロースドの人は、ひっそりと生きています。これまで

## トリアリアTV



「トリアリアTV」トランスジェンダーのリアルな姿、当事者が直面する問題や周りの人の疑問に対する答えなどを知ることができる

<https://www.youtube.com/@ritan279>



河上リサ



夜にDJがわかる定食屋さんで

現役モデルに教わる性別変更を始める前に知っておきたい女性用の洋服選びのテクニック！プチブライアアイテムで失敗のない性別移行をしよう！

【転載】トランスジェンダーですけど何か？性別移行だけが人生じゃない！

## 自分はなぜ人と違うのか

どちらを選ぶとしても、本人にとっては選択の余地がないほど考え抜いた結果の、生きるための選択なのです。

どっちを選ぶとしても、本人にとっては選択の余地がないほど考え抜いた結果の、生きるための選択なのです。



いろどりスマイルホームページ

る、ともに過ごしていた男の子が「男同士なのに気持ち悪い」「近付くな」というようになり、自分の体がどどん男として成長していく。この体はなんなんだ？自分は何と人と違うのか？と悩まされた。でも、口に出すことはできず、周りにいじめられないように自分の心を押しさえ込み、生きてきました。

リサさんは半分オリーブ、半分クロースドなのです。いつ性的違和を感じるようになったのですか。

私は元男性でした。いつ性的違和を感じたか…はつきりとは分かりませんが、小さい頃は寝て起きたら女の子に戻るんじゃないか、そう思っていた。でも、高学年になるに従って男女に分けられ

5月4日号は休刊です

